

貫く問い「鎗水商人を救うにはどうすればよいだろう？」

【問いを解決するのに生まれた疑問】

【問いの解決に役立つ既習事項】

【予想】

1 時間目

学習を振り返って気づいたこと

知 A・B・C

2 時間目

学習を振り返って気づいたこと

知 A・B・C

3 時間目

学習を振り返って気づいたこと

知 A・B・C

4 時間目

学習を振り返って気づいたこと

知 A・B・C

【学習を貫く問いに対する答え】これまでの学習を生かして書こう。

思 A・B・C

【学習を振り返り、さらに追究したい問い】学習を振り返り、これからも考え続けたいことなどを書こう。

態 A・B・C

年	月	日
---	---	---

年 組 番 名前 _____ No.1

鑓水商人を救え！ ～叡智と創造力で未来を切り拓く～

学習課題 鑓水商人を救うにはどうすればよいだろう？

1. はじめに・・・

鑓水商人を救え！

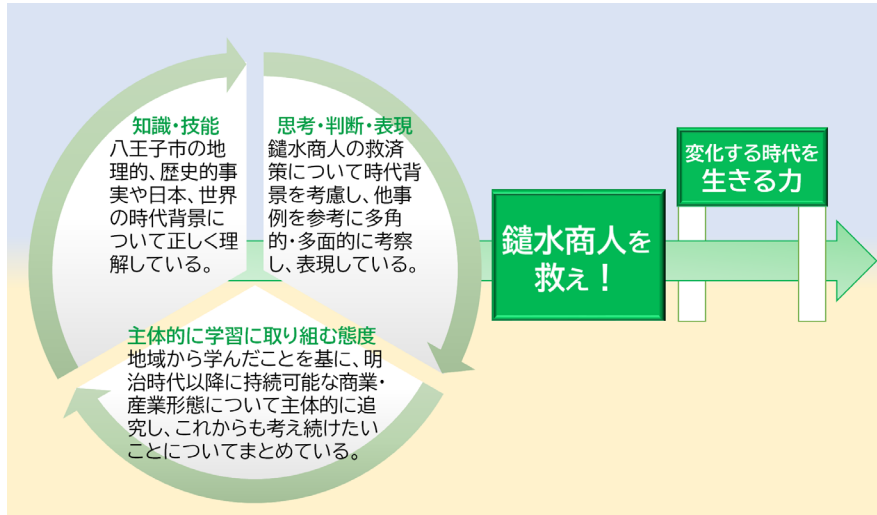
あなたはタイムマシンに乗って、明治初期の鑓水(現在の八王子市鑓水)に辿り着きました。そこでは鑓水商人が活躍していましたが、明治10(1877)年頃より、ある理由によって没落します。さて、あなたたちチームに課されたのは、鑓水商人の救済です。史実に基づいた知識とみんなの創造力で、鑓水商人を救え！

※(当時の人にとっての)未来から物などを持ち込むことはしません。同時代のアイデアで課題解決しましょう。

Q1.鑓水商人についてのアンケートに回答しましょう。(Google Forms で回答、共有)

2. 授業の流れ

時	計画
1	<p>問いを立て、エキスパートの役割を決めよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「問い」を立てよう。 自分の「問い」を共有しよう。立ち歩き、最低5人以上に発表し、サインをもらおう。 主となる4つの問いを Google Forms で投票して決めよう。 小グループ内で自分がどの問いのエキスパート担当になるか、決めよう。 「問い」に対する知識を集めよう。先生よりヒントを紹介します。特に、生糸やこの時代の産業、商業に着目しよう。
HW	<p>鑓水商人を救うには、どのような知識が必要？</p> <ul style="list-style-type: none"> 「問い」に対する知識を集めよう。 VTR、わがまち八王子、ほか史料、書籍を使って理解を深めよう。 先生より参考資料や施設を紹介します。
2	<p>シグソー法で協力しよう。 @学校図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> 今の小グループ(ホームグループ)からエキスパートグループになり、同じ「問い」に対して知識を出し合ったり、協力して調べたりしよう。(30分) ホームグループに戻り、エキスパートグループで得た知識を共有しよう。可能な限り、救済法の方向性まで話し合おう。
3	<p>救済法を決め、資料を作成しよう。 @学校図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームグループで救済法を決め、資料を作成しよう。 原稿作成(600字以内)原稿用紙を使う場合1.5枚以内。 資料は必ず見本で示すPPT資料(1枚)を作成し、後はいくらでも工夫して良い。
4	<p>発表、出資、ふりかえりをしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ポスターセッション方式によりプレゼンテーション。 1回2分程度、3分を上限として行う。全員が発表する。 全員が各々のホームグループの発表を見る。 よいと思うホームグループに出資(投票)を行う。No.1 ホームグループを決定する。 ふりかえりを行う。事後アンケートを入力する(Google Forms)。



3. 「問い」を立てる

Q2.ここで疑問に思ったことなどを「問い」にしましょう。(Google Forms で回答、共有)
鑓水商人を救うために必要な知識を考えてみましょう。最終的な自分の問いに○をしよう。

	「問い」	「問い」に対して必要な知識
自分の考え		
ほかの考え		

Q3.ほかの人の考えも参考に、もう一度「問い」を Google Forms で共有して、クラスの4つの問いを決めよう。決まったら、ホームグループでエキスパート担当者を決めよう。

「問い」1	「問い」2
【担当】	【担当】
メモ	メモ
「問い」3	「問い」4
【担当】	【担当】
メモ	メモ

鎗水商人を救え！ ～叡智と創造力で未来を切り拓く～

1. シグソー法で協力しよう

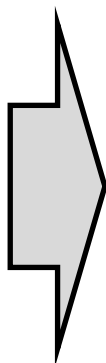
- ・エキスパートグループで知識を出し合ったり、協力して調べたりしよう。(30分) 自分の考えを黒、他の人の考えは色を変えて書こう。
- ・ホームグループに戻り、エキスパートグループで得た知識を共有しよう。

<p>「問い」1</p> <p>【担当】</p> <p>メモ</p>	<p>「問い」2</p> <p>【担当】</p> <p>メモ</p>
<p>「問い」3</p> <p>【担当】</p> <p>メモ</p>	<p>「問い」4</p> <p>【担当】</p> <p>メモ</p>

2. 救済方法を考えよう

- ・ホームグループで得た知識を生かして救済方法を決めよう。

注目した歴史的背景 (キーワード)	具体策



年	月	日
---	---	---

年 組 番 名前 _____ **No.3**

鎗水商人を救え！ ～叡智と創造力で未来を切り拓く～

1. グループでの作成予定や役割を決めよう。

- ・発表時は全員がプレゼンテーションをします。
- ・そのために全員で協力して資料等を作成しましょう。
- ・係は最低原稿係1人以上、資料作成係は1人以上。その他はグループの人数毎に役割を割り振ってください。原稿、資料作成の工夫が、本番あなた自身を助けることとなります。手分けしてしっかり行いましょう。

2. グループについて 以下、記入しておきましょう。

救済方法の キャッチフレーズ		
グループ名		
グループメンバーと役割	氏名	役割

3. 作業開始！

- ・各担当に分かれ作業を行いましょう。

年	月	日
---	---	---

年 組 番 名前 _____ HW

鎗水商人を救え！ ～叡智と創造力で未来を切り拓く～

1. 武器となる知識

	世界	日本	八王子	生糸関連 成功した人・例	参考になる 商業・産業 成功した人・例
江戸時代	<ul style="list-style-type: none"> ・東南アジアで日本町が栄える ・ピューリタン革命（英） ・名誉革命（英） ・産業革命（英） ・独立戦争（米） ・フランス革命 ・アヘン戦争 ・南北戦争（米） ・インド大反乱 	<ul style="list-style-type: none"> ・徳川家康、江戸に幕府を開く ・朱印船貿易盛ん ・幕領でキリスト教禁止 ・日本人の海外渡航禁止 ・ポルトガル船来航禁止 ・オランダ商館を出島に移す ・商品作物が生産されるようになる ・享保の改革 ・寛政の改革 ・ロシア使節ラスクマン、根室に来航 ・異国船打払令 ・大塩平八郎の乱 ・天保の改革 ・ペリー来航 ・日米和親条約 ・日米修好通商条約 ・薩英戦争 ・大政奉還 ・明治維新 ・新橋-横浜間に鉄道開通 ・殖産興業 ・富岡製糸場 ・大日本帝国憲法発布 ・領事裁判権廃止 ・日清戦争 ・八幡製鉄所 ・工業化が進む ・日英同盟 ・日露戦争 ・韓国併合 ・関税自主権回復 			
明治時代	<ul style="list-style-type: none"> ・マルクス『資本論』 ・スエズ運河開通 ・欧米列強による世界の分割が進む 				

鍵水商人を救え！～叡智と創造力で未来を切り拓く～ 評価シート

1. 今日のめあて

- ・史実を把握した上で、新たな商業形態を提案しよう。
- ・わかりやすく工夫して伝えよう。
- ・新たな視点を得て、考えを深めよう。

2. 流れ

【ポスターセッション方式でプレゼンしよう！】

- ・準備の時間は**5分以内**。
- ・1回の**持ち時間は2分程度**。ただし質問と交代、準備の時間もあわせて**最大3分**で区切ります。
- ・発表者は**1グループ最大2名同時**に行うことができる。他メンバーは他グループを見学しに行く。**必ず1人1回以上、全員がプレゼンテーションを行うこと**。
- ・見学の際は、他グループを評価すること。詳細は後ほど説明。
- ・当クラスは_____回発表&見学を行う。

【出資(投票)しよう！】

- ・よい救済策だ、今後伸びそうだ、というところに出資(投票)を行う。
- ・1人1票をGoogle Foamで出資(投票)。1票は100万円の想定。
- ・自分の班には出資(投票)しないこと。※本来の株式会社は出資できますが…。
- ・すべて1つの班に出資(投票)してもOK (Google Foamにて投票)。
- ・No. 1が決定！

【「貫く問い」シート、事後アンケート】

- ・「貫く問い」のプリントの欄もすべて記入すること。
- ・事後アンケートを送信。

3. 評価

- 評価基準に沿って評価をしましょう。
- 評価基準は4項目、それぞれ5点満点。
- 合計は1グループ20点満点。
- 評価表は裏面へ・・・。

4. 論理的に考え、出資（投票）しよう！

- 評価表を参考にして、以下に出資（投票）したグループを記入しよう。

グループ名	理由（簡単に記入）

5. 史実と照らし合わせよう

--

グループ名	評価基準				合計
	内容		表現		
	救済できそうか (実現可能性)	調査が十分に行われ、 史実に基づいているか	わかりやすく表現でき たか(資料・声の大きさ等)	発表の時間配分は適切 だったか	
	/5	/5	/5	/5	/20
わかったこと、メモなど					

グループ名	1	2	3	4	合計
	/5	/5	/5	/5	/20
わかったこと、メモなど					

グループ名	1	2	3	4	合計
	/5	/5	/5	/5	/20
わかったこと、メモなど					

グループ名	1	2	3	4	合計
	/5	/5	/5	/5	/20
わかったこと、メモなど					

グループ名	1	2	3	4	合計
	/5	/5	/5	/5	/20
わかったこと、メモなど					

グループ名	1	2	3	4	合計
	/5	/5	/5	/5	/20
わかったこと、メモなど					

グループ名	1	2	3	4	合計
	/5	/5	/5	/5	/20
わかったこと、メモなど					